



『全ては子供たちのために』

杉小だより

令和3年 6月29日発行 第5号 文責片桐

塩竈市立学校の取組
「挨拶」「くつならべ」
「美しい言葉」
杉小プラスワン
「きれいな黒板」

しおがま「ふれあい」運動

ふんばから「早ね・早おき・朝ごはん」

みんなの時間を決めよう「テレビやゲーム」

あちこく語り合おう「夢タイム」

いっしょに取り組み「体力づくり」

6月の「ニコハキあいさつ賞」

先日、「杉の子守り隊」の皆様にご挨拶について、話を伺いました。「元気な挨拶をしてくれて、こちらがパワーをもらっています」等、うれしい言葉をたくさんいただきました。ただ、地域の皆様への「挨拶」はまだまだのようです。指導を継続してまいります。

- 1年生： 1組 櫻井日向さん、 2組 菅原海都さん、 3組 阿部奏人さん
 2年生： 1組 高橋はなさん、 2組 阿部悠太さん、 3組 渡邊佳聖さん
 3年生： 1組 三浦蓮太さん、 2組 杉船花奈さん、 3組 平塚英太郎さん
 4年生： 1組 山口拓真さん、 2組 シオン小夏さん、 3組 鈴木咲哉さん
 5年生： 1組 岩間陽太郎さん、 2組 三浦佑斗さん、 3組 其山誠志さん
 6年生： 1組 和地舞佳さん、 2組 畑中優羽さん、 3組 木村梨央さん
 たんぽぽ学級 星奏多さん

学校美化の各賞

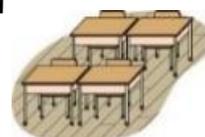
【よい姿勢で賞】

- 2年1組
2年3組
6年1組



【教室ぴっかぴか賞】

- 1年2組
1年3組
4年3組



【くつせいぞろい賞】

- 5年1組
6年2組
6年3組



贈呈していただきました！

塩竈市北部地区民生委員児童委員協議会の皆様より、「コロナに負けず元気に小学校生活を楽しんでください」というメッセージとともに「算数用おはじき」「拡大感熱紙」「新型コロナウイルス感染予防消毒液」を贈呈していただきました。

また、株式会社アジアマリンプロダクツ様のご厚意により、七十七銀行を通して「プロジェクター」「書画カメラ」を贈呈していただきました。

ありがとうございました。大切にさせていただきます。



横断歩道の渡り方

これまで横断歩道の横断方法には明確な基準がありませんでした。そこで宮城県が新たに「信号機のない横断歩道の横断方法」を定め、県下で統一することになったそうです。

【信号機のない横断歩道では・・・】

- ① 横断歩道の手前で止まる（とまる）
- ② 安全確認をする（みる）
- ③ 手を挙げて「渡ります」と合図する（あいず）
- ④ 車が止まるのを待つ（まつ）
- ⑤ 車が止まったら、もう一度安全確認をする（みる）
- ⑥ 安全を確認しながら横断する。（わたる）
 - ・ 横断中も手を挙げたままで、周りの安全を確認しながら渡る。
- ⑦ 停止車両に対し会釈をする（あいさつ）



上記の内容で学校でも指導を行います。また、「ながらスマホ」「斜め横断」「通過車両直後の横断」の危険性についても、指導を行います。ご家庭でも、折を見て、お話ししたいと思います。

特集 「花山宿泊学習」

18日(金)、19日(土)の1泊2日で「宿泊学習」を行った5年生の活動の様子を特集してお伝えします。バスを2台から3台に増やし、「自然の家」の部屋の人数を定員の半数に減らすなど、新型コロナウイルス感染症予防の対策を十分に行い、84名は元気に学校を出発しました。

* 1日目：沢遊び

「花山」は、晴天とまではいきませんが、雲の隙間から時折太陽が顔をのぞかせる絶好の天気でした。自然の家から沢遊びのスタート地点まで、ヘルメットとライフジャケットを着用して歩きます。約30分の道のりでしたが、子供たちはいい汗をたっぷりかいて「沢遊び」をスタートしました。



* 1日目：キャンプファイヤー

夕食後は、子供たちが楽しみにしていた「キャンプファイヤー」を行いました。山や森が黒い影を落とし始めた頃、「火の神」(教頭)とともに「火の子」4名が登場しました。いつもにぎやかな子供たちも厳粛な雰囲気にも包まれ、「火の神」の話と「火の子」の誓いの言葉に耳を傾けていました。「スタンツ」では、練習の成果を発揮して、大盛り上がりの時間を過ごしました。



* 2日目：焼き板作り

2日目はあいにくの雨模様。屋根のあるピロティで活動を行いました。一斗缶の中で「板」を好みの色になるまで焼き上げて、その後、金ブラシと布で「板」を磨いていきます。木目がきれいに浮かび上がったら完成です。仕上げの着色は、学校で行います。



※「花山宿泊学習」での子供たちの様子は、「杉の入小学校HP」でもご覧いただけます。ぜひ、ご覧ください。

杉小しぐさ

心が通うニコハキ挨拶

気持ち考えやわらか言葉

笑顔が絶えない親切ごころ

